

質問（18 条関連）

コンクリートスラブのたわみを算定する際の増大率について

周辺固定スラブについては 16 倍と明記があります。また、平成 12 年告示第 1459 号第 2 で示されている変形増大係数は床版 16、梁 8 となっています。片持ちスラブ及び片持ち梁については実務的に係数としてどの程度が適正ですか？

（匿名希望）

回答

片持ちスラブおよび片持ち梁の変形増大係数は、それぞれ 16 および 8 としてよいでしょう。ただし、増大係数には部材せいが大きく影響するので、片持ち梁に限らずせいの小さい梁については付 7. の長期たわみ計算法にてチェックして下さい。